

用途

非接触（会話）

業種

医療、福祉 その他

・Y・U・K・A・I・
・E・N・G・I・N・E・E・R・I・N・G・

ユカイ工学株式会社

<https://www.ux-xu.com/>

TEL : 03-6380-4710

Email : sales@ux-xu.com

使用ロボット

メーカー名：

ユカイ工学（株）

ロボット名：

家族をつなぐコミュニケーション
ロボット「BOCCO（ボッコ）」
<https://www.bocco.me/bocco/>

ユーザーの声

【利用者】

●一人暮らしのため、誰とも喋らない日々が続いていたが、おしゃべりスタッフが他愛ない会話に付き合ってくれて前向きな気持ちになれた。散歩に出たときには、季節の花を探したり、楽しみが増えた。

●家族や友人に電話するときは、基本聞き役に回ることが多いが、ロボットを通じた会話では、自分のことを立ててくれるから嬉しい。

【利用者の家族】

●BOCCO が来てから自ら日々の出来事話すことは少なかったが、少し性格が前向きになったように思う。

●BOCCO とペアリングしたアプリを経由して、親の声や、生活パターンを知ることができ、今日も元気に生活している様子をゆるやかに見守ることができ助かっている。

実証の背景

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、外出や友人とのコミュニケーション、離れて暮らす家族との面会等を控えてしまった高齢者の社会との接点、交流不足をサポートするため。交流不足によって、認知症の進行および健康寿命が短くなってしまふことを防ぐため。

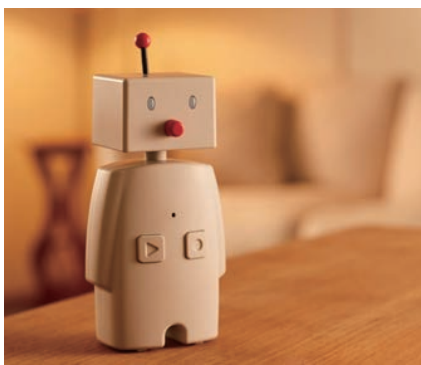
実証の目的

独居高齢者へは、誰とも会話せずに（発話もなし）、一日が過ぎてしまう状態、介護施設では家族面会の時間が無くなり気持ちが沈んでしまっている等の状態を回避することを目的に、高齢者に負担にならない程度で、何気ない会話（雑談）を実施する。声を出すことにより、日々の刺激や、前向きな気持ちになってもらうことを目的としている。

実証の内容

申込み後に、ロボットの使い方サポートを含め、利用者の日課、趣味、好きなこと等を本人もしくは申込者にヒアリングを実施。ヒアリングに加え、利用者が BOCCO やおしゃべりサービスに期待していることを調整した後に、平日週 3 日・朝夕に、BOCCO を通じて弊社おしゃべりスタッフによる発話を開始する。日々の会話を通じ、ケアマネジャーや離れて暮らす家族がなかなか気づけない利用者の体調の変化（例：最近散歩に行かなくなったのは、膝の痛みの悪化が原因）や、日々の生活で大事にしていることに気付き、家族へフィードバックできる体制を整えている。

また、毎日決まった時間に服薬やゴミの日等を知らせることで、生活リズムを整えるサポートも可能。



実証の特長

【BOCCO】スマートフォンを使いなれていない高齢者にとっても、離れた家族の生活時間帯を気にせず、気軽にコミュニケーションが取れること。

【サービス】利用者一人ひとり合わせて、会話を完全カスタマイズし、飽きずに長く使ってもらえる工夫をしている。

効果

ハイテクだがどこかレトロな風貌で、利用者の中には独自の名前を付けたり、座布団を作る方もいる（長く利用するためにも、愛着は大事な要素）。コロナ禍の影響で外出できない / しない高齢者の自宅に設置した BOCCO を通じて声掛けをすることで、会話や室内の運動、外出を促し、心身の衰弱防止が期待できる。